

謹

笑

新

年

昭和六十年元旦

運営委員長 吉田 実

地域の皆様、明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、日頃から当近隣センターの運営につきまして暖かいご理解と、絶大なるご協力と、有効的なご利用を賜り、厚くお礼申し上げます。

お陰をもちまして、昨年は利用者も、柏市16の近隣センター中第1位の利用者をかぞえ、各種行事の参加者も増加の一途を辿り、行事の内容も次第に実

質ともに厚さを増し、「ふれあいの場」として、ふるさとづくりの拠点として着実に発展してまいりました。昨年に行なわれました、球技祭、敬老会、文化祭、「ふれあいの集い」をはじめ各種行事の内容については写真記録を説明づきで掲載いたしました。昨年行なわれた当近隣センター体育部所属チームの対外試合の際立った成績を紹介しますと、まず特筆すべきは、千葉県家庭婦人バレーボール大会菜の花杯、CTC杯の各々に準優勝の酒井根チーム、柏市家庭婦人バレーボール大会に出場し準優勝に輝

1984 ニュースハイライト



去年の夏8月23・24・25日の3日間、千葉市の天台体育館で行なわれた家庭婦人バレーボール大会「菜の花杯争奪戦」に出場した、近隣で実力No.1の酒井根チームは、決勝に進出。手に汗にぎる熱戦が千葉テレビでも放映された。決勝戦は、抜きつ抜かれつのシーソーゲームで素晴らしいゲームだったが、接戦の末に惜敗だった。観客席からの万雷の拍手は、ひいき目かも知れないが、善戦惜敗の酒井根チームにおくられたようだ。とにかくお見事の一言につける好ゲームだった。

◆この酒井根チームが、またデカシタ！

全国大会の前哨戦とも言えるCTC杯争奪1984年千葉県家庭婦人大会にも出場したのだが、参加チームは予選を含めると、実に272チームにものぼった。

千葉テレビとしては、このCTC杯を、あの夏の甲子園野球を目指して行なわれる予戦と同レベルの放映スケジュールに組みこまれていると言うから出場選手には、張りのある名誉な大会だ。

そのCTC杯は、去る10月26日、県下選り抜きの精鋭36チームによって連戦熱戦が展開された。



酒井根チームは、6試合いずれもストレートで6連勝と快進撃。7試合目は12月8日、これが決勝戦だ。

相手チームは去年の全国大会で準優勝した実力最強ナウテの君津同好会である。

高谷キャプテンは語る——この6戦まで、実力で勝ち抜いてきたわけじゃない。くじ運と勝利の女神が味方してくれたまでだ……と言い聞かせ、ここまで来たら捨て身の戦法でチームの力を出し尽そう。これまでの6連勝も一戦一戦そんな気持でチームが一丸となって体当たりした結果にすぎない。だからそれ一途にかけた。

さて、女神はいかなる命運を与えたか？ 決勝の第1セットは絶対優勢の19ポイントを取りながら、後半くずれて、落としてしまった。6連勝の内容は1セットも落とさない破竹の勢い。この1セットの逆転負けが、心にひづみを呼びこみ命運を左右したのだ。第2セットは、そのひづみを引きずり落胆も手伝ってか7対21と惨敗。駄洒れに落ちるかも知れないが、7対21のスコアの7は、これから先を占うラッキーセブンのポイントを暗示している。この7を胆にとくと刻みつけ明日の夢に

いた、はくしんチーム、千葉県家庭婦人卓球大会第3部（初出場者対象）に於いて優勝した増尾近隣センターAチームの健闘が光彩を放った。

今後の行事については、写真で見る柏市制施行30周年記念「柏市政展」を当近隣センターロビーに展示いたしますので、ご覧いただければ幸い存じます。なお、新春に当り一般及び小中学生を対象とした卓球大会、囲碁将棋大会等を行ないます。参加希望者はお申込み下さい。（詳しくは、4面の新春行事日程をご欄ください）

今後益々センターの利用の需要が増大するものと思われます。この需要に応えるため、より親しまれより喜ばれる運営を市当局と一緒に努力いたしたいと思います。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げまして、新春のご挨拶といたします。

増尾近隣センター運営委員一同
増尾近隣センター職員一同

県下でBig2！天晴れの栄

▼準優勝を喜び合う酒井根チームの面々

向かって精進されることを祈るのみ。

◆酒井根チーム、新年への抱負

高谷キャプテンに聞く——決勝で惨敗したとはいえ県下でビック2をものにしたのですから、その実力の凄さにはマコト最敬礼ですね。一体どこにそんな強さが秘められているのか、お聞かせください。

高谷さん——私たちのチーム全選手は普通並みの体力と技術をもったメンバーで特別とは思っていません。主婦業とスポーツの両面に板挟みになることもありますが、この克服こそがチームパワーのモトになるんじゃないかな——私たちは非常にハッピーな団体だと思う。つまり主人や家族の協力が心の支えになっています。こういいますと甘えを挟むようですが、そうではなくあくまでも主婦が本業ですから日頃スポーツで鍛えた精神力を主婦業にも活かすことを考えています。——さすがエライ！ ところでお歳はおいくつになられました？

高谷さん——女に歳を聞くなんてホント野暮よ、準優勝した時の千葉テレビのインタビューで、お世辞かも知れないけど、ホント平均年令(?)よりもズバッとお若いって…それに美人揃ですねなんて言われてね。女はこれに一番よわいのよね。

(世の男性諸氏、このひと言をお忘れなく)

ここで特筆すべきは、なんといってもこの人をおいていない。エースアッカーナの柴田さんは、キリッとしたスリムな肢体。どこからあの破壊力が生まれるのかと思われるくらいだ。酒井根チームの功撃の要だが、これからも増え研ぎをかけ、観る人たちに胸躍らせ、フラストレーションをすっ飛ばすような豪快なスマッシュを見せて欲しい。

——ところで月並みですが新年の抱負をひとと。

高谷さん——なんといってもCTC杯の屈辱をバネに全国大会を目指にガンバリります。

——夢は、大きいほど裏々しく、美しい。乳母桜と言えばこれまた諫められるかも知れないが、近くにして遠きにあらず（ゴメンナサイ）、でも気にしたもう勿れ。目下のところ乳母桜前線、今年にかける意気込みは、話題沸騰さすかのような大型の勢力に発達しながら狂い咲きの様相である。

酒井根チームの数々の輝かしい活躍は、スポーツに係わりない人たちにも理屈を超えて、まちがいなく爽かな刺激をくれている。そんな意味もこめて心より激励の言葉をくりたい。

今年も高らかに、誇らしく、驕らず狂い咲け酒井根チーム！

市制施工30周年記念

「柏市政展」のお知らせ

●期間——1月23日(水)～2月3日(日)まで

●会場——1Fロビー
2F廊下

- 柏市のあゆみ他
- 姉妹都市トーランス市・友好都市承德市の紹介等
- パネル展示やビデオ上映

'84秋の4大行事賑わう

敬老会

9/30 日

▼演芸を熱心に眺めるご老人たち



▲大黒舞



日本舞踊のご婦人▼



▼仲よく入場お二人さん



司会担当木村さん
▲(右)と柴田さんのご両人



▲尺八伴奏による
民謡の一場面



お茶会風景▶

球技祭

10/5 金

バレーボール部



▲柴田さんスパイク決まる



土小チームの作戦タイム▲



▲秋の球技祭、酒井根チーム4連覇の表彰

「ふれあい」と、健康な体力づくりと、技術の向上を求めて、練習に励んだ美容体操部員の演技並びに厳しい予選を勝ち抜いた各部の決勝戦並びに三位決定戦をはじめ、各部相互の交流と親睦を計るため、レクリエーション等も行なわれ盛況であった。

特に本年は開館以来、保健体育部の向上発展に多大の功績のあった役員の方々に感謝状が贈られたのをはじめ、各部より推薦された選手に対し個人賞が贈られましたので、球技祭の競技成績と共に発表することといたします。

【感謝状受賞者】

バレーボール部長 高谷一恵
バレーボール副部長 内藤八千重
卓球部前部長 堀口育子

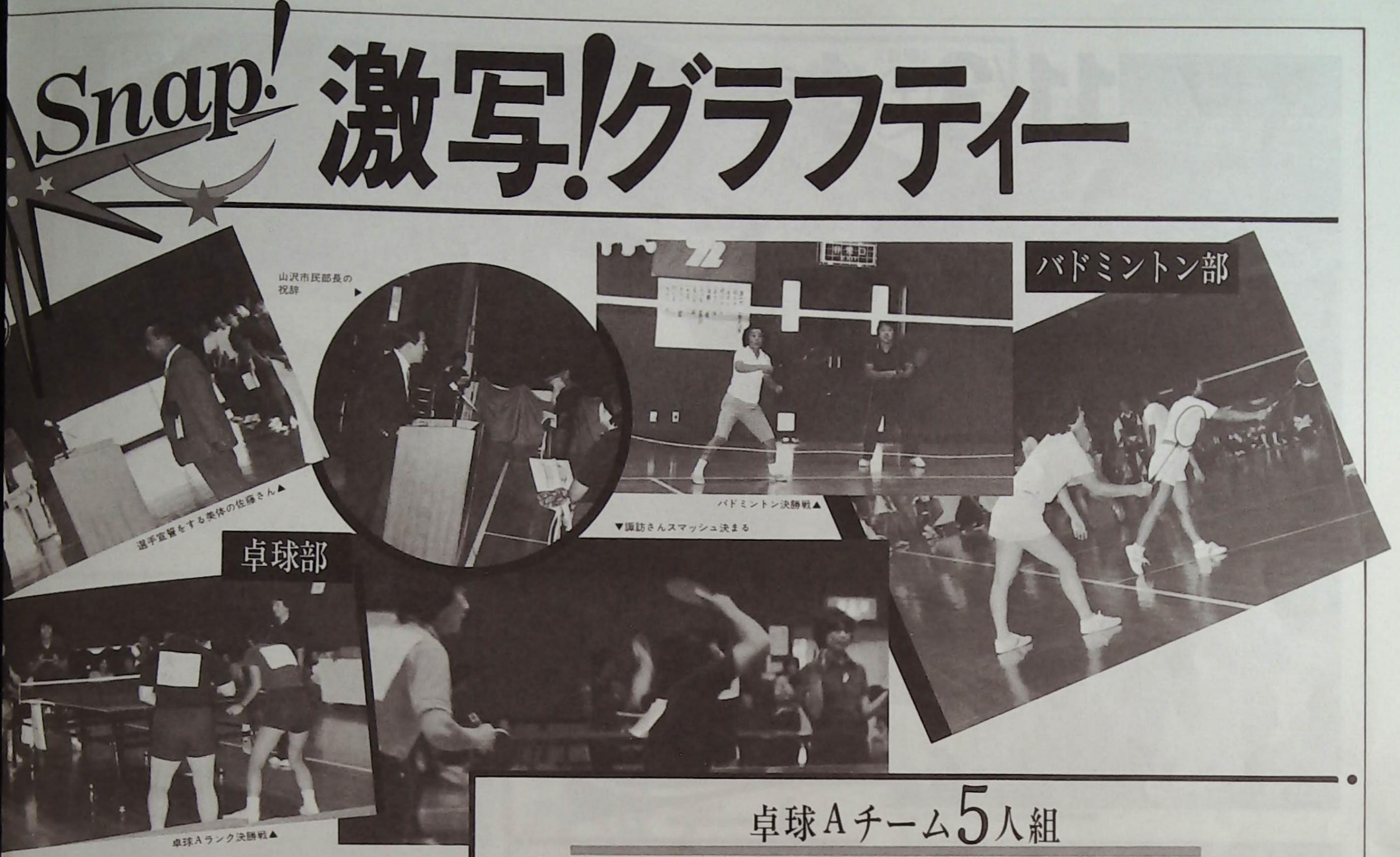
優勝一
準優勝
三位一
☆優秀選
柴
谷

A プロ
優勝一
準優勝
三位一

B プロ
優勝一
準優勝
三位一

C プロ
優勝一
準優勝
三位一

D プロ
優勝一
準優勝
三位一
☆ラッキ
佐



各競技の優勝・入賞者一覧

バレーボール部

酒井根チーム
土小チーム

鶴尾近隣センターチーム
手賞

田崎代 福島良子
口富 福富節子

【卓 球 部】

首藤和子・花崎恵理子組
渡辺裕子・菊川テル組

山由美子・鈴木ミヤ子組
高田道子・森 美和子組

栗原タミ子・多賀芳子組
佐藤喜美子・小鷹美津子組

吉岡恵美子・青木みづえ組
武内洋子・新井香代子組

寺口節子・酒巻愛子組
通口京子・広田知子組

早川富子・中岡籠子組
鶴間美智子・五味ナツ子組

手賞
千代子 梅津美智子
田洋子 森井美和

【バドミントン部】

優勝-Cチーム

井出口成智子 大沢テル子
小島京子 青木千恵子
大森則子 酒井始子

準優勝-Fチーム

岡室美智子 大友さち子
判田定子 渡辺静江
武藤恵子 田中聖子

三位-Dチーム

草野早苗 佐久間節子
奥村ふみ子 今成美代子
佐藤けい子 吉田京子

☆おしかったで賞

鈴木せつ子 菲原結子

☆ルーキー賞

樋口玲子 金子玲子

【美容体操部】

ビューティ賞

代表者 部長 土山和子

エレガント賞

代表者 副部長 黄田和子

【体育部長協力賞受賞者】

高谷一恵 内藤八千重
平川千代 佐藤喜美子
金森蓉子 堀口育子
川村朝子 片岡百合子
土山和子 黄田和子

卓球Aチーム5人組 大海へ初チャレンジ、初優勝！



120名の卓球部員を指導する
胆々玉横山總監督（上）技術的
指導に定評の富田コーチ（下）



増尾近隣センターが4年前に開館されると同時に
体育部の中に卓球部も設立されたのだが、対外競技会
としては市内の卓球大会止まりであった。

敢て皮肉に言うなら井の中の蛙大海を知らずとい
ったところである。黙々と練習に励んできた、大海
を知らない当近隣センターの最強Aチームの首藤さん
、花崎さん、伊東さん、和田さん、堀口さんの5
人が大海に挑んだ。旺盛果敢なフロンティア精神こそ
スポーツウーマンの魂だ。

その大海——成田市制30周年記念として第六回千葉県家庭婦人親善卓球大会が、昨年10月25日に成田市体育館で挙行。女の熱い戦いがはじまった。

参加総勢108チームが、3部に分かれて行なうわけだが、初出場の荒野の5人組は、第3部のリーグに出場。この第3部は、ウブな蛙たちにとって避けて通ることができない第一関門である。つまり第2部第1部へとステップアップしていくための関所みたいなのなのだ。

ウブな蛙たちなどと、ちょいと失礼な呼び方をしてしまったが、試合内容は美事を絵にかいたような彩

和田さん 花崎さん

伊東さん

首藤さん

堀口さん

やかさで3試合連続のストレート勝ちで初優勝。

ウブな蛙たちが大海の水をえて、荒波に耐える立派な魚に甦ったのである。

この初優勝で来年の大会は、第2部から出場するライセンスを自動的に手中にした。初の大きな対外競技会で蛙から魚に変身した5人組に新たなチャレンジターゲットが、はっきり定められたことになる。

勝って兜の緒をしめよ、ではないが来年は2部リーグ優勝を目指して頑張って欲しい。

当チームリーダーの堀口さんは、意気盛んに語ってくれた。…「目標を遠くにおけばおくほど、身が引きしまる思いです。毎日のトレーニングにも一工夫して、その反復をくり返し根気よくやっていきます」と。

こうした大海へ向かってのチャレンジアクションが、卓球部全体にヤル気をおこさせる息吹となつて、何匹の魚が誕生するか、それは計り知れない。大言壯語かも知れないが、目に見えない大なる遺産と言ってもいいのではないだろうか？

5匹の魚に続け！ いまだ大海を知らない蛙たちよ。

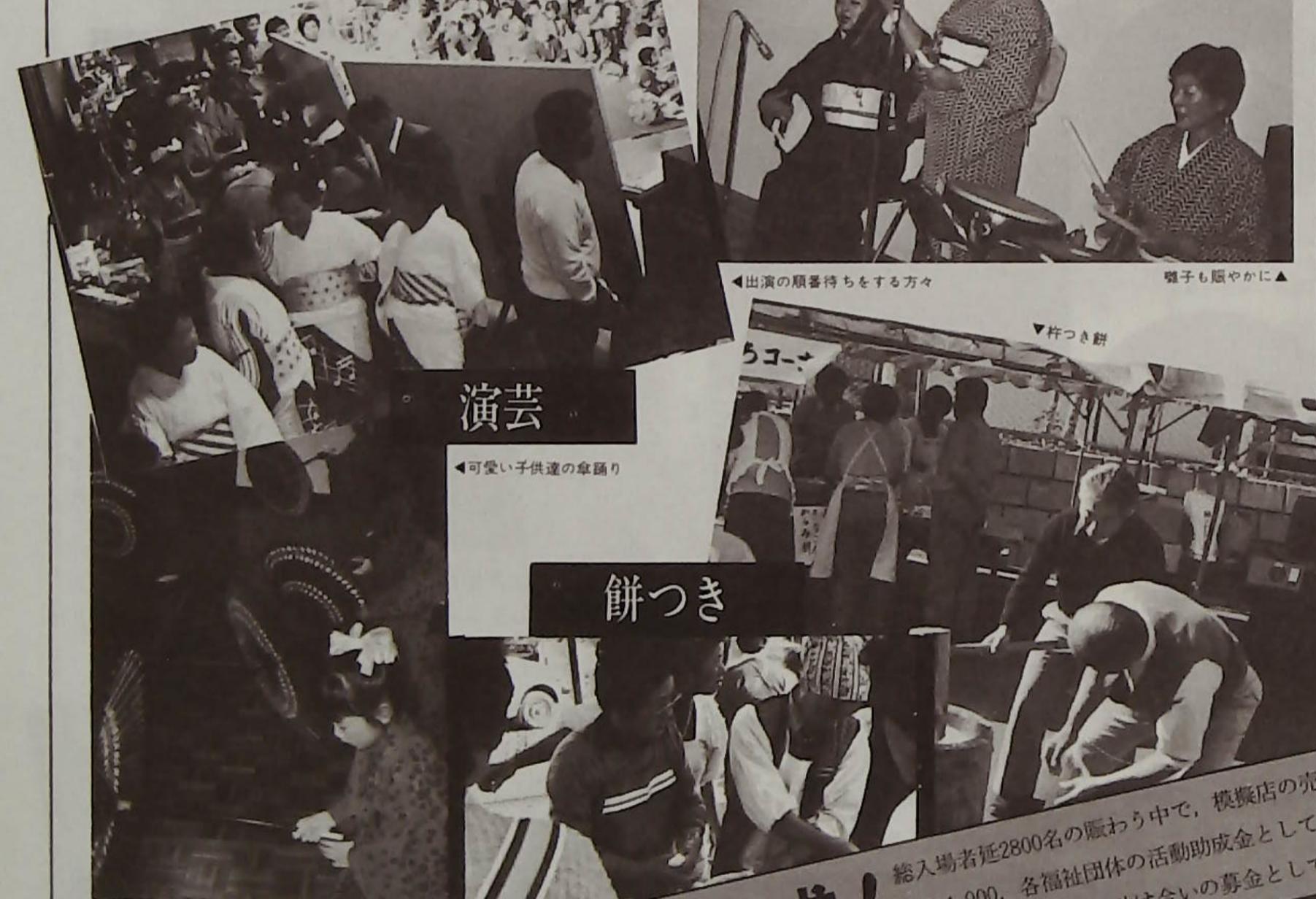
文化祭

11/3 (祭日)
11/4 (土)



ふれあいの集い

11/3 (祭日)
11/3 (土)



焼きそば

模擬店繁盛!

ポップコーン

ゲートボール 名戸ヶ谷クラブ優勝



恒例のセンター主催の第4回ゲートボール大会は、9月25日、絶好の快晴に恵まれ、センターコートで地域内11老人クラブから、90名の選手が参加して行なわれた。

終始熱戦を展開し、優勝名戸ヶ谷クラブ、2位緑寿会、3位藤寿会の成績となった。

なお当日は、センターから全員に昼食と、参加賞がおくれられ、和気あいあいの裡に終了した。

支部長 東條 記

法兰クフルト

▼スタンバイOK

総入場者延2800名の賑わう中で、模擬店の売上げは総額￥214,900、各福祉団体の活動助成金として￥80,000を寄付、￥7,683を歳末助け合いの募金として寄付。

新春の行事日程						
行事名	期 日	会場	対 象	参加料	申 込み	その他の
新春卓球大会	1月20日(日) 午前9時から	増尾近隣センター	南部地区に在住の方で小学校4年生以上の方	一般 300円 少年 100円	1月11日から 1月16日までに費用を添えて直接センターハーへ申込む	●種目 少年男女シングルス(小学4年生~同6年生) 一般男女シングルス(中学生以上) ●問い合わせ 佐藤喜美子(73)0359
新春囲碁、将棋大会	1月27日(日) 午前9時から	増尾近隣センター	増尾近隣センター区域内に在住の方(年令は問わない)	1人 300円	1月11日から 1月19日までに費用を添えて直接センターハーへ申込む。	1.段位のある方は、申込書に記載すること。 2.申込み期間中でも50名で締切ります。 3.問い合わせ 山本 久(73)0197

▲焼そば作りに大わらわ

子供達に大人気のポップコーン作り▶